

指導者 HRT 海老根 麻斗  
ALT Brannan Ewan Carl

1 単元名 Lesson 7 それが何かを尋ねよう (Hi, friends! 1)

2 単元の目標

- ある物について積極的にそれが何かを尋ねたり、答えたりしようとする。  
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ある物について、それが何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しむ。  
(外国語への慣れ親しみ)
- 日本語と英語の共通点や相違点から、言葉の面白さに気付く。  
(言語や文化に関する気付き)

3 単元について

本単元は、ある物についてそれが何かを尋ねたり、答えたりする活動を通して、積極的にHRTやALT、友達とコミュニケーションを楽しむことをねらいとしている。グループでクイズを作り、いろいろな友達とのやり取りで、相手の言葉を真剣に聞き、相手の良さに気付ける単元であると考えている。

本学級の児童は、明るく元気で、友達と進んでコミュニケーションを取る児童が多く見られる。また、

全員が外国語活動の時間が楽しいと感じており外国語活動を通じてHRTやALT、友達と積極的にコミュニケーションを取ろうとする姿が見られる。また、外国語活動で楽しい活動はゲームであると答える児童が多く、ゲームを通して外国語に慣れ親しんでいる。

- |  |
|--|
| 1 外国語活動の時間は楽しいですか。<br>・とても楽しい(*名)・楽しい(*名)・あまり楽しくない(*名)・楽しくない(*名) |
| 2 外国語活動で楽しい活動は何ですか。<br>・ゲーム(*名) ・友達や先生との会話(*名) ・歌やチャンツ(*名)       |
| 3 英語で話すことは楽しいですか。<br>・とても楽しい(*名)・楽しい(*名)・あまり楽しくない(*名)・楽しくない(*名)  |
| 4 将来英語が役に立つと思いますか?<br>・とてもそう思う(*名)・そう思う(*名)・あまり思わない(*名)・思わない(*名) |

一方、新しく出てくる語彙に苦手意識をもっていたり、発音に自信がなく活動時に声が小さくなってしまったりする児童も見られる。そこ

(実態調査 平成\*年\*月\*日実施 5年\*組 \*名)

で、本単元でもゲーム的な活動を取り入れる場面を設定し、コミュニケーションを図ることの楽しさを味わわせ、体験を積み重ねることで、安心して外国語活動に取り組めるようにしたい。さらに、ペアになって活動したり、いろいろな友達とやり取りしたりすることにより、「多くの人と関わりたい」という意欲を高め、相手の言葉を真剣に聞いたり、相手に分かるように伝えようとしたりする態度を身に付けさせたい。

4 児童がいきいきと活動するための手立てについて

本学級では、「友達から学ぶ」ことに重点を置き、ホワイトボードを活用したグループ学習やペア学習を多くの教科で行い、友達の考えを聞いて自分の考えをさらに深めていける協働的な学びの授業展開に取り組んでいる。そこで、本単元でも、振り返りの際に、友達の良いところを書くことで、自分との考えの違いや良さに気付き、外国語に対する自分の思いを深められるようにする。

また、単元を通して、HRTやALT、友達と英語である物についてそれが何かを尋ねたり、答えたりする表現を何度も繰り返し声に出す活動を行うことで、本時のクイズ大会において堂々と発音したり、適切な言葉を選択したりするなど、いきいきと外国語活動に取り組むことができるようにする。

5 単元の指導計画と評価計画（4時間）

時	主な学習活動・内容	評価（方法）
1	<p>様々な物の言い方から言葉の面白さに気付くとともに、身の回りの物を表す語に慣れ親しむ。</p> <p>○ピクチャーゲーム ○ポインティングゲーム</p>	<p>様々な物の言い方から、言葉の面白さに気付いている。</p> <p>（行動観察・振り返りシート）</p>
2	<p>身の回りの物を表す語や、質問したり答えたりする表現に慣れ親しむ。</p> <p>①シルエットクイズ ②ブラックボックスクイズ ③スリーヒントクイズ</p>	<p>ある物について、それが何かを尋ねたり答えたりしている。</p> <p>（行動観察・振り返りシート）</p>
3	<p>既習の単語、表現等を確認しながらグループ毎に協力してクイズ作りをする。</p> <p>①シルエットクイズ ②ブラックボックスクイズ ③スリーヒントクイズ</p>	<p>クイズ作りでは、友達と協力しながら既習の語、表現等を活用している。</p> <p>（行動観察・振り返りシート）</p>
4 (本時)	<p>ある物について、積極的にそれが何かを尋ねたり答えたりしようとする。</p> <p>○クイズ大会をしよう。 パビリオン形式でゲームを行う。</p>	<p>ある物について、それが何かを尋ねたり、答えたりする表現に慣れ親しんでいる。</p> <p>（行動観察・振り返りシート）</p>
<p><b>【主な言語材料】</b></p> <p>○表現（児童の発話）</p> <p>What's this? Hint please. What color (is it)? ○○or○○? That's right. Try again. Can you eat(have/see)this? I can ○○. Is it ○○? It's ○○. Good! Cool! Amazing! Fantastic! I'm ○○. I know! Do you like~? I like ○○. Do you have~? I have○○.</p> <p>○語彙（児童が使う語彙）</p> <p><b>【名詞】</b></p> <p>動物 bird rabbit dog cat mouse pig gorilla monkey fish lion sheep tiger zebra wolf snake penguin cow fox giraffe horse koala panda deer bear elephant frog dolphin</p> <p>果物 apple strawberry cherry pineapple banana lemon peach grape melon watermelon orange</p> <p>野菜 tomato cabbage carrot greenpepper cucumber eggplant corn pumpkin onion potato</p> <p>もの pencil eraser textbook notebook ruler globe beaker brush map triangle mat scissors cap shoes glove bat cup microscope piano guitar ball stone pencase glasses</p> <p>色 red blue yellow green black white brown gray pink gold silver orange purple</p> <p><b>【形容詞】</b></p> <p>big small long short soft hard heavy light hot cold slow quick strong weak young old thin fat</p>		

6 本時の指導

(1) 目標

ある物について、それが何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。

(外国語への慣れ親しみ)

(2) 準備物

筆記用具, 振り返りシート, スタンプラリーカード, ブラックボックスに入れる物(果物類)  
絵カード, 懐中電灯, スクリーン, 段ボール箱, 水性マーカー, 画用紙, ヒントカード

(3) 展開

学習活動・内容	主な役割と評価 (◎)	
	H R T	A L T
<p>1 あいさつをする。 How are you ? I'm fine. (sleepy, hungry,...) How is the weather ? It's sunny.(rainy....) What day is it today ? Thursday.</p> <p>2 ウォーミングアップをする。 What's this? It's apple. Hint please.</p> <p>3 本時のねらいを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>「What's this?」クイズ大会をしよう。</p> </div> <p>4 前時に作成したクイズを使ってクイズ大会をする。 ○グループごとに二つに分かれ, 出題チームと答えるチームに分かれて活動する。(パビリオン形式) ①シルエットクイズ ②ブラックボックスクイズ ③スリーヒントクイズ</p> <p>☆クイズのきまり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒントは何度でも聞いて良い。</li> <li>・ヒントは必ず1度は聞く。</li> <li>・解答は1問につき1度まで。</li> </ul> <p>5 活動のまとめをする。 カードに振り返りを書く。 ○Smile ○Clear voice ○Eye contact</p> <p>6 終わりのあいさつをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童と明るくあいさつを交わし, 楽しい雰囲気作りをする。</li> <li>・児童といっしょにチャントする。</li> <li>・本時の課題を確認することで, 見通しをもって意欲的に活動へ取り組めるようにする。</li> <li>・それぞれの班のクイズに答えるときには, 支援を必要とする児童のために二人一組で活動するようにする。</li> <li>・掲示してある絵カードなども活用して良いことを伝える。</li> <li>・既習の言い回しを使うことができる場面では積極的に使うように助言する。</li> <li>・シルエットクイズでは実際のシルエットを見てクイズを行うことができるようスクリーンと懐中電灯を用意する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>◎ある物について, それが何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんでいる。 (行動観察・振り返りシート)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り際には, 友達の良いところを書くことで, 自分との違いや良さに気づけるようにする。</li> <li>・明るく元気にあいさつをし, 次時への意欲を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・笑顔であいさつをし和やかな雰囲気の中で活動が始められるように支援する。</li> <li>・児童が自信をもって英語を使えるように何度も繰り返し発音練習を行う。</li> <li>・次期学習指導要領で「I can～」の表現を学習する場面が設けられていることを受けて, スリーヒントクイズの中で活用する場面を作るようにする。</li> <li>・単語がなかなか出てこない児童には, 絵カードを用意し, クイズに答えられるように支援する。</li> </ul>